

江花 圭司

小林 昭一

佐藤 義憲

星 公正

佐藤 郁雄

県政をリードする
県議会最大会派の自民党

福島を切り拓く

Lib Dems

The Liberal Democratic Party of Japan



先端技術と教育環境の融合を図り
住民生活や観光産業へ繋がるよう努めます。



北塩原・猪苗代ゴミ削減モデル

県内有数の観光地であり、宿泊施設等が多数立地していることなどから、住民一人当たりで算出したごみの排出量が多い、北塩原村と猪苗代町の宿泊施設を対象として、事業系の生ごみ削減の実証を行うこととしております。

具体的には、生ごみを効率的に分別した上で、業務用の処理機による減量化や、町営施設での堆肥化を行い、費用を含め効果を検証し、減量化モデルの構築に取り組んでまいります。

県内に
モデルを
横展開

松原トンネル整備
に向け調査中

自転車モデルコース 広域ルート設定

猪苗代湖一周や磐梯山一周、裏磐梯と喜多方駅から磐梯山へのコースなど5つの自転車コース設定

- 1 猪苗代湖一周
- 2 猪苗代町を回るコース
- 3 磐梯猪苗代（表磐梯と裏磐梯、喜多方駅）
- 4 磐梯山ゴールドラインを登る
- 5 松原湖一周

広域ルートを走る
サイクリストの
聖地へ!!

福島県ワーケーションの聖地へ

ワーケーション余暇を楽しむための国立公園温泉地等での滞在型ツアーワーケーションを推進していきます。

- 一次採択された5ヶ所の滞在場所
- ・休暇村裏磐梯
 - ・中ノ沢温泉
 - ・土湯温泉
 - ・高湯温泉
 - ・NPO法人裏磐梯エコツーリズム協会

惑星探査機はやぶさ2に会津大学

小惑星探査機「はやぶさ2」プロジェクトに会津大学教員1名、会津大学大学院生5名の活躍がありました。また、会津大学と県内6社が連携。

福島県への期待として、イノベーションコースト構想やロボットテストフィールドは、まさに、航空宇宙産業とロボット産業を融合すれば、福島製ロボットが月面で稼働する国際ミッションが達成されそうです。



ドローンイノシシ調査

ドローンを活用したイノシシの行動範囲を調査支援します。ドローンに搭載した赤外線センサーを使い、イノシシの行動範囲を調査。イノシシが複数集まっている場所が分かれば、近くにワナを仕掛けたり、電気柵を設けたりして効率的な捕獲が可能としています。

捕獲したイノシシの焼却を簡単にする解体施設を整備する市町村への補助も継続していきます。

令和4年 会津西陵高校開校

大沼高校と坂下高校が統合され、令和4年度に開校。大沼高校の校舎で授業を行います。会津盆地の西側にあり、実り多い丘を意味する「会津西陵」として、進学探究、教養探究、情報会計、健康福祉の四コースを設けます。

テクノアカデミー 会津VR導入

多様化する観光ニーズに即応、VR機器5台導入人材の育成。

塩川町の県立テクノアカデミー会津にVR（仮想現実）の機器5台を導入し、多様化する観光ニーズに即応できる人材の育成をします。生徒は実習を通して会津地方の観光名所などを写真や動画で撮影し、VR上で旅行するオンラインツアーの企画、作成に取り組みます。

自民党議員会の要望で予算を獲得

TOPICS 福島県沖地震への緊急支援策を要望

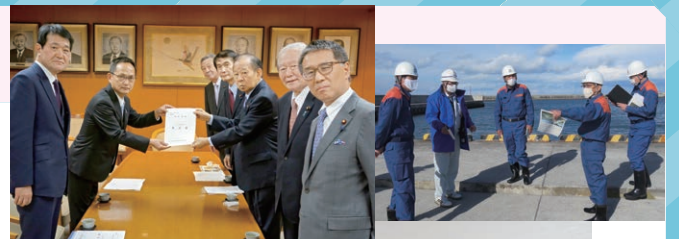
自民党議員会は、2月13日に発生した福島県沖を震源とする地震を受け、翌14日災害対策本部(本部長:渡辺義信幹事長)を設置しました。15日に内堀雅雄知事に対して、災害応急対策などの緊急要望を行うとともに、地震により被害を受けた各地の現地調査を行いました。

また、25日に自民党本部を訪れ、二階俊博自民党幹事長をはじめ党本部役員に対して、被災中小事業者の早期復旧や被災者の生活再建への支援など、令和3年2月福島県沖地震への対応について要望しました。

その結果、国は、被災者生活再建支援金の支給や中小事業者向けに最大15億円のグループ補助金制度を特例的に適用するなどの支援策を決定しました。

さらに、県は、災害救助法が適用されなかった地域で、被害を受けた住宅の応急修理などに、県独自の支援を行うことを決定しました。

自民党議員会は今後も必要となる施策について要望してまいります。



中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業 32億251万円

新型コロナウイルス感染症への対応経費

計 911億8,755万円

01 医療提供体制整備と感染拡大防止

- 診療・検査体制強化事業……………9億9,366万円
- 入院病床確保事業……………227億7,023万円
- 軽症者療養事業……………21億2,885万円
- 医療従事者支援事業……………7億7,433万円
- 医師等派遣事業……………2億520万円
- 院内感染対策経営支援事業……………2億9,520万円
- 電話相談窓口……………5億852万円
- ワクチン接種事業……………8,048万円



02 社会・経済活動の維持、回復

- 中小企業制度資金貸付金……………516億1,100万円
- サプライチェーン強化支援事業……………2億円
- ふくしま県産品EC活用事業……………2億464万円
- 県産酒流通促進事業……………1億5,068万円
- 福島空港新型コロナウイルス対策事業……………3億5,787万円
- 福島県観光周遊宿泊支援対策事業(県民割)……………9億519万円

ふくしまの環境回復を実現

- 原子力安全監視対策事業……………7,400万円
- 野生動物環境被害対策推進事業……………6,741万円
- 中間貯蔵施設対策事業……………1,397万円
- 放射性物質除去・低減技術開発事業(農林)……………1億7,586万円
- 地球温暖化対策事業……………1,605万円
- ごみ減量推進プロジェクト……………1,361万円



農林水産業を力強く再生

- 福島イノベ構想に基づく水産業先端技術展開事業……………1億8,900万円
- 福島県産農産物競争力強化事業……………1億1,987万円
- 園芸グローバル産地育成強化事業……………4,400万円
- ふくしまのももブランド強化安定生産対策事業……………8,524万円
- ふくしまの畜産復興対策事業……………1億8,787万円
- スマート農業プロセスイノベーション推進事業……………6,408万円



避難地域の復興加速化と被災者の生活再建を支援

- 原子力災害被災事業者事業再開等支援事業……………22億3,861万円
- 福島県高付加価値産地展開支援事業……………68億500万円
- 避難地域への移住促進事業……………18億8,125万円
- 東日本大震災による女性の悩み・暴力相談事業……………1,400万円
- 避難者見守り活動支援事業……………7億3,691万円
- ふるさとふくしま交流・相談支援事業……………8億1,217万円



商工業の足腰を強化し雇用を創出

- ふくしま産業復興企業立地支援事業……………108億2,106万円
- 「ふくしまプライド。」発信事業……………8,951万円
- 県産品振興戦略実践プロジェクト……………5,898万円
- ふくしま事業承継等支援事業……………11億100万円
- 開発型・提案型企業転換総合支援事業……………5,495万円
- 進化する伝統産業創生事業……………6,480万円



観光振興と風評・風化対策強化

- チャレンジふくしま戦略的情報発信事業……………3億5,799万円
- ホープツーリズム推進事業……………2,305万円
- 国際定期路線等開設・再開事業……………3億3,604万円
- ふくしまグリーン復興推進事業……………6,228万円
- 県産品デジタルプロモーション事業……………4,739万円
- 東京2020オリンピック・パラリンピック関連復興推進事業……………6億6,455万円



ふくしまならではの地方創生推進

- 未来へつなげる復興縁づくり事業……………260万円
- デジタル技術活用型地域おこし協力隊事業……………911万円
- テレワークによる「ふくしまぐらし。」推進事業……………6,609万円
- 「住んでふくしま」空き家対策総合支援事業……………1億4,600万円
- ワーケーションを活用した観光支援事業……………7,421万円



子育て・健康・医療・福祉の充実

- 地域包括ケアシステム構築支援事業……………1億6,985万円
- 健康長寿ふくしま推進事業……………3億6,530万円
- 子どものむし歯緊急対策事業……………2,178万円
- ふくしまっ子健康マネジメントプラン……………994万円
- 結婚・子育て応援事業……………1億3,985万円
- 低年齢児受入対策緊急支援事業……………3,950万円



教育環境と次代を担う人づくりの充実

- テクノアカデミーにおけるイノベーション人材育成事業……………4,596万円
- 新時代の学校におけるICT環境研究開発事業……………2億8,928万円
- ふくしま外国語教育創生事業……………1,406万円
- 不登校・いじめ等対策推進事業……………598万円
- ふくしまの学校「キラリ」学力向上推進事業……………673万円
- 未来へつなぐ子育て・教育充実事業……………3,632万円



新産業の創出・集積

- 廃炉関連産業集積基盤構築事業……………4,980万円
- 福島イノベーション・コースト構想推進事業……………7億7,596万円
- 福島新エネ社会構想等推進技術開発事業……………7億7,952万円
- 福島医薬品関連産業支援拠点化事業……………29億9,816万円
- チャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業……………4億8,480万円
- ものづくり企業のAI・IoT活用促進事業……………2,427万円



県土の強靱化・防災力の向上

- 会津縦貫道整備事業……………12億6,219万円
- 地域連携道路等整備事業……………4億2,542万円
- そなえるふくしま防災事業……………1,770万円
- 消防力強化のためのロボットテストフィールド活用訓練事業……………1,048万円
- 命を守るための避難行動支援事業……………3,017万円
- 市町村受援計画策定支援業務……………890万円

